

### ◎ 取り付けられる所

壁紙・布壁紙・ビニル壁紙  
貼りなどの石こうボード壁、  
薄い板壁、プリント合板  
\*ベニヤ板や壁の裏にサン  
(横木)がある場合は、ハン  
マーで少しずつ打ち込ん  
で下さい。

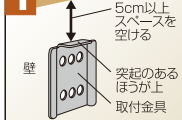
### × 取り付けられない所

●吸音ボード(石こう吸音  
ボード・ロックウール吸音  
ボード)●土壁、しっくいな  
どのもろい壁●コンクリー  
ト・ブロック・レンガ・厚い  
板などのかたい壁●タイル  
板などの目地

## 取り付け方法

- 本商品は石こうボード(9mm以上)、薄ベニヤ(5mm以上)に使用が適しています。

**1** フックを取り付けたい場所(壁)に、取付金具を押し当てます。その時、取付金具は上部に突起がある方を上向きにして壁に押し当てます。



※金具を取り付けた後、フックを上から下に向けて差し込むので、取付金具の上約5cm以上スペースを空けて下さい。

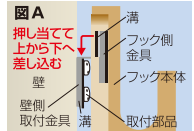
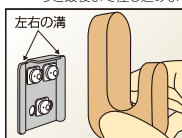
※取付金具は必ず真っ直ぐに取り付けて下さい。歪みますとフックも接続後、歪む事になります。

**2** 取付金具1個に対して取付部品を3個押し当て、ピンを取付部品の穴から中心に向かって3個共に斜め方向に差し込み、平らな金属(コイン等)を使用して、取付部品3個共に3ヶ所の穴に3本のピンを1本ずつ最後迄押し込んで下さい。(押し込む際、ピンが曲がらない様に気を付けて下さい)



※取付部品の配置は、上2個(右端、左端の穴に各1個)、下1個(中心の穴に1個)でピンが差し込める場所を選んで取り付けて下さい。

**3** 取付金具を壁に取り付けた後、フック本体裏側の金具と接続させます。接続は壁側の金具に、本体側の金具を「上から下へ」左右の溝を噛み合わせてスライドさせながら、シッカリと最後まで差し込みます。(図A参照)



## ご注意

- フック部分は天然木使用の為、「木目」の柄や向き、「色目」「木の節の有無」等、同製品内でも違いがみられます。木製品の特性上ご了承下さい。
- 貴重品、壊れやすい物は掛けないで下さい。
- この商品に使用しているピンは鋭利なので、取り扱いの際ケガには充分ご注意頂くのと、幼児の届かないところに保管して下さい。
- 金具に本体を接続させる際、クロス壁に本体が擦れる事により、壁にキズが付く恐れがあります。
- フックの先端に荷重がかかるような掛け方はしないで下さい。
- フックに掛けた物は、引っ張らないで下さい。
- 物干しロープを張るなど、斜め方向の荷重はお避け下さい。
- 屋外でのご使用はお避け下さい。
- 荷重制限をお守り下さい。
- 薄い板壁や薄い石こうボード壁への取付は厚みにより表示荷重より低くなりますのでご注意下さい。
- 取り外す際、本体を強く引っ張ると壁面を傷めるおそれがありますので、ご注意下さい。
- 取り付け後、強く揺れ動かすとフックがゆるむ恐れがありますのでご注意下さい。
- 本商品は使用ピンに細かい物を採用しており、取り外された際「壁面にピンが自立しない様」気を付けておりますが、小さな穴は残ります事と長時間の使用やフックにゆるみが見られる時は、実際のピンのお太さよりも大きな穴が壁面に残る恐れもございますので、ご了承下さい。
- 本商品を取り付け・取り外しにより家屋の破損や、取り付け取り外し作業中のケガ、ご使用中のケガ等が発生しても、保証等は出来兼ねるので充分ご注意下さい。

商品名	物掛けピンフック I	
材料表示	本体/天然木	1個
	取付部品/ABS樹脂	3個
	取付金具/ステンレス	1個
	釘/ステンレス	11本(スペア2本含む)

## フックの取り外し方

フックを外し取付部品に差し込まれたピンの頭をマイナスドライバー等で少し持ち上げ、ペンチ等で抜き取って下さい。